

No.2414 高野山 町石道

日 時：2014年5月18日（日） 晴れ

参加者：中橋（L）、佐々木、高石、榊谷、大西（記）

南海高野線九度山駅集合8：45でしたが、九度山駅近くに美味しいお饅頭屋さんがあるとのことで、私は少し早目に行き、谷本萬寿堂でかしわ餅を購入した（本当に草もちが欲しかったのですが、今の時期は作っていないそうです）。参加人数がわからなかったのと、とりあえず5個、それがピッタリ！今日の参加者は5人です。



8時30分には、皆揃っていたので直ぐに出発しました。舗装された道路を歩き、丹生川を渡りながら、右手に鯉のぼりの川渡しが目にとまりました。そこから少し歩くと細い脇道に入り、のどかな民家を通る。庭先のさつきや小さな野草の花を眺めながら進み、石段を上がると慈尊院に到着（9：30）。山中の安全祈願をして、六本杉峠をめざす。慈尊院から先は180基の町石があり、1町（約109m）ごとに建てられた道標があります。道標は五輪塔の形をした石造卒塔波です（世界遺産）。

ここから大門までの22kmの石道を進む。途中の展望台で少憩。個々に持参したおやつとかしわ餅を食し、水分補給。そこからしばらくの間、山道の両側には、手入れされた柿の木がいっぱいあり、小さな実をつけ始めていました。葉は大きく、きれいで、これが柿の葉ずしになるのかなあ～なんて思いながら歩く。食のことばかりではなく、白やピンクの山つつじや草花に癒やされながら新緑を楽しむ。楽な登りがずっと続くので、息切れる程のしんどさはありませんでした。



（11：00）六本杉峠通過、古峠、二ツ鳥居をすぎ、（11：50）神田地蔵堂に到着。

ここで昼食タイム。まだまだみんな元気です。

（12：30）神田地蔵堂を出発、（1：10）笠木峠、（1：45）矢立押上石、

（1：55）矢立茶屋で少憩。佐々木さんのおごりで、焼餅を頂く。これが又おいしくて2～3個はいける感じでした。



（2：10）矢立茶屋を後にする。少し足の裏が痛くなってきましたが、もうひと頑張りです。ここから先は人に合うこともなく、大門までは私たちだけでした。

後になりましたが、今日は九度山から沢山の人たちが降りてきて、町石道を歩くイベントに参加されたようでした。山道の所々に若い人達が立っていて、参加者に声をかけたり案内するお世話係をされておられました。参加者は一千人超だと聞いたのですが、時間差なのか、私達が遭遇したのは50人もいなかったかも・・・

（14：55）明石道<40町石> ここからは急坂が多く、ゆっくり登る。

（16：14）大門到着 金堂前を通り、（16：30）一町石に着く。記念写真を撮るとゆっくりする間もなく、バス停をめざして歩く。

タイミングよくやって来たバスに乗車、ケーブルを乗り継ぎ（4：57）の特急（チョイ贅沢を購入）で難波まで帰りました。特急のわりには停車駅が多かったです。

す。

難波到着してから、榊谷さんは自宅直行、残り4人で反省会をしてから解散となりました。

今日参加された皆様、お疲れさまでした。町石道を歩き、新緑を楽しむことができましたね。

中橋リーダーはじめみなさんありがとうございました。楽しい日をありがとうございました！！合掌

